

【全数】
令和6年（6月末現在）

労働災害発生状況

盛岡労働基準監督署

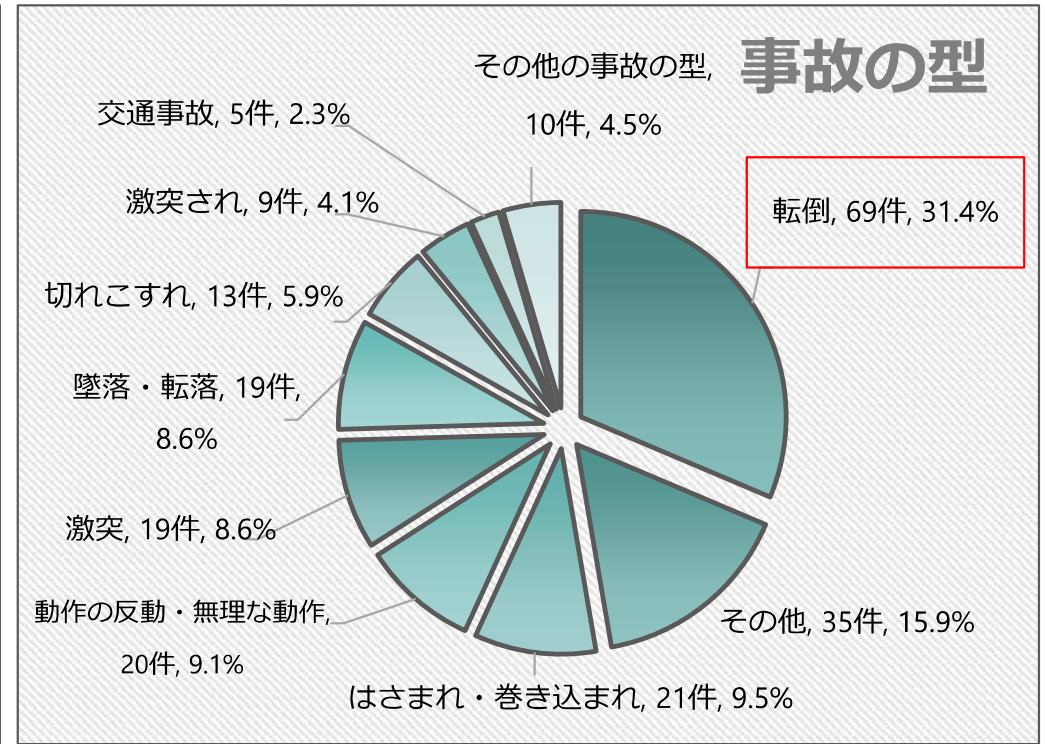
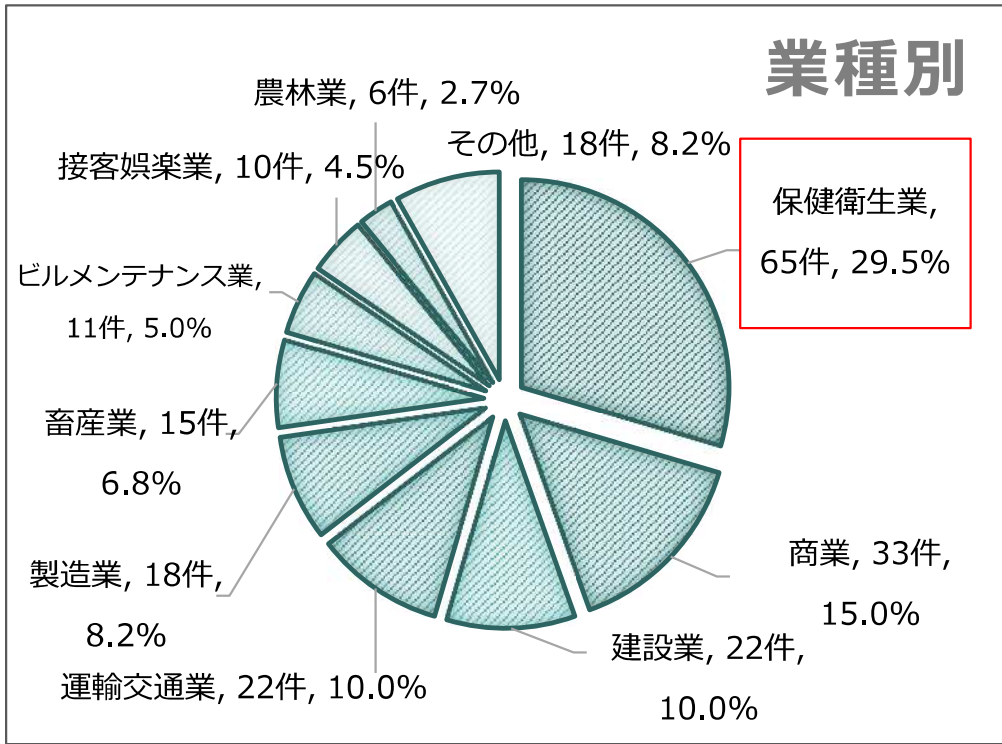
業種	(今月分)	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況											
				増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
製造業	水産食品	1 (1)			1				1 (1)								
	上記以外の食品	2 (1)	12 (3)	22 (4)	-10	-45.5%		5 (2)	3		2	2 (1)					
	繊維・衣服その他繊維製品		1		1		1										
	木材・木製品、家具・装備品			2	-2												
	パルプ・紙、印刷・製本																
	化学工業																
	窯業土石			1	-1												
	鉄鋼業、非鉄金属																
	金属製品		1 (1)	2	-1	-50.0%	1 (1)										
	一般機械器具	1	1	1 (1)								1					
	電気機械器具			2 (2)	-2												
	輸送用機械製造			3 (2)	-3												
	電気・ガス																
	その他の製造	1	2 (1)	4 (3)	-2	-50.0%				1 (1)		1					
小計	4 (1)	18 (6)	37 (12)	-19	-51.4%	2 (1)	5 (2)	4 (1)	1 (1)	2	4 (1)						
鉱業																	
建設業	土木工事	1 (1)	7 (2)	7			3	1 (1)	1	1	1 (1)						
	鉄骨・鉄筋家屋		1	6 (1)	-5	-83.3%				1							
	木造家屋		5	6 (1)	-1	-16.7%	1	1	1	2							
	その他の建築工事	2	4	5 (1)	-1	-20.0%			1	2	1						
	その他の建設	1	5 (1)	3	2	66.7%	1 (1)	1	1	1	1						
小計	4 (1)	22 (3)	27 (3)	-5	-18.5%	5 (1)	3 (1)	4	7	3 (1)							
運輸交通業	道路貨物運送業	5	19 (2)	19 (5)			6 (1)	3 (1)	1	3	2	4					
	その他の運輸交通業		3 (1)	6 (5)	-3	-50.0%		2 (1)			1						
貨物取扱	1	1	2 (2)	-1	-50.0%			1									
農林業	農業		2 (2)	2			1 (1)		1 (1)								
	林業		4 (1)	5	-1	-20.0%	2	1			1 (1)						
畜産水産業	畜産業	1 (1)	15 (3)	5 (2)	10	200.0%	5	2 (1)	2	5 (1)		1 (1)					
	水産業																
商業	小売業	4 (2)	27 (14)	34 (18)	-7	-20.6%	7 (6)	5 (3)	8 (4)	3	4 (1)						
	その他の商業		6 (2)	11 (3)	-5	-45.5%	1	1 (1)	1	3 (1)							
通信業			4 (3)	-4													
保健衛生業	社会福祉施設	4 (1)	45 (11)	59 (9)	-14	-23.7%	10 (3)	22 (1)	6 (3)	2	4 (3)	1 (1)					
	その他の保健衛生業		20 (7)	58 (9)	-38	-65.5%	11 (5)	5	3 (2)	1							
接客娯楽業	旅館業	2 (2)	2 (2)	5	-3	-60.0%					2 (2)						
	飲食店		6	7 (2)	-1	-14.3%	1		2	2	1						
	その他の接客娯楽業	1	2 (1)	2 (1)						1 (1)		1					
その他	ビルメンテナンス業	2 (2)	11 (9)	11 (7)			5 (4)		1	2 (2)	2 (2)	1 (1)					
	その他(上記以外の全ての業種)	3	17 (5)	① 30 (8)	-13	-43.3%	4 (2)	2	3 (2)	3 (1)	4	1					
合計	31 (10)	220 (69)	① 324 (89)	-104	-32.1%	60 (24)	51 (11)	37 (13)	33 (7)	26 (10)	13 (4)						

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。
「今月分」は、当月報告受付件数(内数)である。
新型コロナウイルス感染症に係る労働災害を含む。

○内は死亡者数(内数)である。
()内は転倒災害被災者数(内数)である。

※ 冬季特有災害 220件中27件(前年比-26件)
【内訳 転倒: 22件、墜落転落2件、激突2件、交通事故1件】

全産業労働災害発生状況グラフ（全数）



	墜落転落	転倒	衝突	飛来落下	崩壊倒壊	衝突され	巻き込まれ等	切れこすれ	踏み抜き	高温、低温の物との接触	火災	有害物との接触	交通事故	無理な動作等	その他	合計
動力機械		1				1	6	7								15
物上げ装置運搬機械	8	1	1			2	5						5			22
その他の装置等	4	15	6	1	1	2	4	5		1	1					40
仮設物、建築物等	6	50	11			1	2									70
物質材料				1			2	1		2		1				7
荷				1			1									2
環境等	1	2	1			3	1			1						9
その他														20	35	55
合計	19	69	19	3	1	9	21	13		4	1	1	5	20	35	220

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
3年未満	1	10	11	10	14	14	1	61
3～9年		10	10	10	12	9	5	56
10～19年			1	14	21	18	7	61
20～29年				5	8	7	2	22
30年以上					6	12	2	20
合計	1	20	22	39	61	60	17	220

【新型コロナウイルス感染症を除く】
令和6年（6月末現在）

労働災害発生状況

盛岡労働基準監督署

業種	(今月分)	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況											
				増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
製造業	食料品		1 (1)		1				1 (1)								
	水産食料品		1 (1)		1				1 (1)								
	上記以外の食料品	2 (1)	12 (3)	21 (4)	-9	-42.9%		5 (2)	3		2	2 (1)					
	繊維・衣服その他繊維製品		1		1		1										
	木材・木製品、家具・装備品			2		-2											
	パルプ・紙、印刷・製本																
	化学工業																
	窯業土石			1		-1											
	鉄鋼業、非鉄金属																
	金属製品		1 (1)	2	-1	-50.0%	1 (1)										
	一般機械器具	1	1	1 (1)								1					
	電気機械器具			2 (2)	-2												
	輸送用機械製造			3 (2)	-3												
	電気・ガス																
その他の製造	1	2 (1)	4 (3)	-2	-50.0%				1 (1)		1						
小計	4 (1)	18 (6)	36 (12)	-18	-50.0%	2 (1)	5 (2)	4 (1)	1 (1)	2	4 (1)						
鉱業																	
建設業	土木工事	1 (1)	7 (2)	7			3	1 (1)	1	1	1 (1)						
	建築工事																
	鉄骨・鉄筋家屋		1	6 (1)	-5	-83.3%				1							
	木造家屋		5	6 (1)	-1	-16.7%	1	1	1	2							
	その他の建築工事	2	4	5 (1)	-1	-20.0%				2	1						
その他の建設	1	5 (1)	3	2	66.7%	1 (1)	1	1	1	1							
小計	4 (1)	22 (3)	27 (3)	-5	-18.5%	5 (1)	3 (1)	4	7	3 (1)							
運輸交通業																	
道路貨物運送業	5	19 (2)	19 (5)			6 (1)	3 (1)	1	3	2	4						
その他の運輸交通業		3 (1)	6 (5)	-3	-50.0%		2 (1)			1							
貨物取扱	1	1	2 (2)	-1	-50.0%			1									
農林業	農業		2 (2)	2			1 (1)		1 (1)								
	林業		4 (1)	5	-1	-20.0%	2	1			1 (1)						
畜産水産業	畜産業	1 (1)	15 (3)	5 (2)	10	200.0%	5	2 (1)	2	5 (1)		1 (1)					
	水産業																
商業	小売業	4 (2)	27 (14)	34 (18)	-7	-20.6%	7 (6)	5 (3)	8 (4)	3	4 (1)						
	その他の商業		6 (2)	11 (3)	-5	-45.5%	1	1 (1)	1	3 (1)							
通信業			4 (3)	-4													
保健衛生業	社会福祉施設	4 (1)	19 (11)	28 (9)	-9	-32.1%	5 (3)	3 (1)	5 (3)	1	4 (3)	1 (1)					
	その他の保健衛生業		11 (7)	12 (9)	-1	-8.3%	6 (5)	1	3 (2)	1							
接客娯楽業	旅館業	2 (2)	2 (2)	5	-3	-60.0%					2 (2)						
	飲食店		6	7 (2)	-1	-14.3%	1		2	2	1						
	その他の接客娯楽業	1	2 (1)	2 (1)						1 (1)		1					
その他	ビルメンテナンス業	2 (2)	11 (9)	10 (7)	1	10.0%	5 (4)		1	2 (2)	2 (2)	1 (1)					
	その他(上記以外の全ての業種)	3	17 (5)	23 (8)	-6	-26.1%	4 (2)	2	3 (2)	3 (1)	4	1					
合計	31 (10)	185 (69)	① 238 (89)	-53	-22.3%	50 (24)	28 (11)	36 (13)	32 (7)	26 (10)	13 (4)						

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。

「今月分」は、当月報告受付件数（内数）である。

この統計は、新型コロナウイルス感染症に係る労働災害を除いたものである。

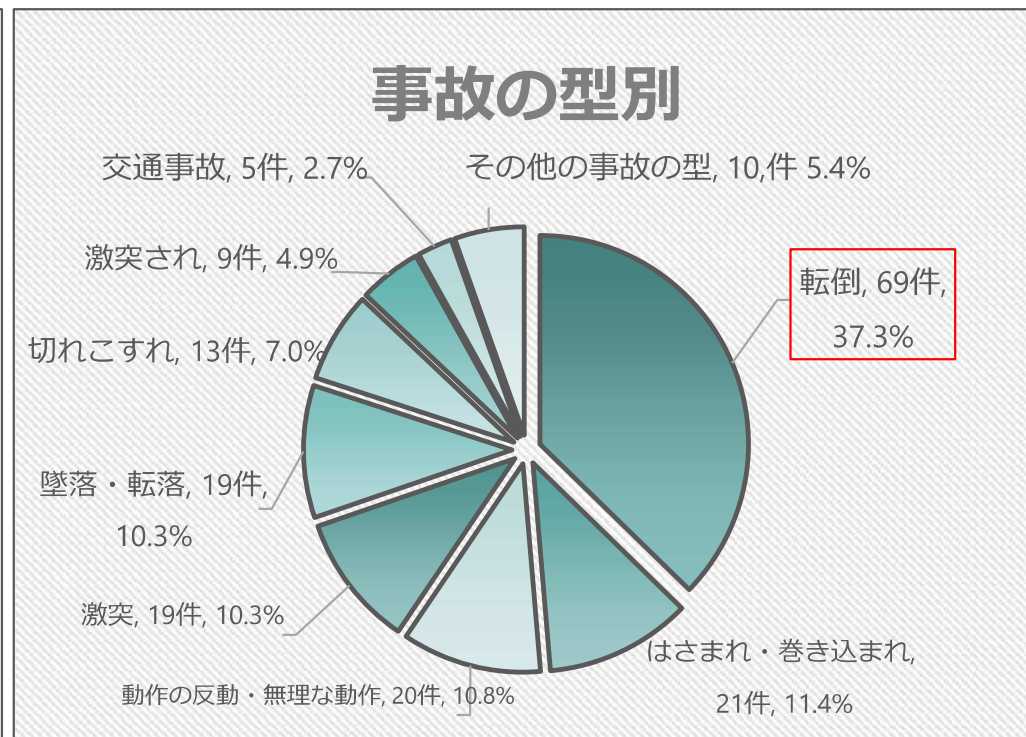
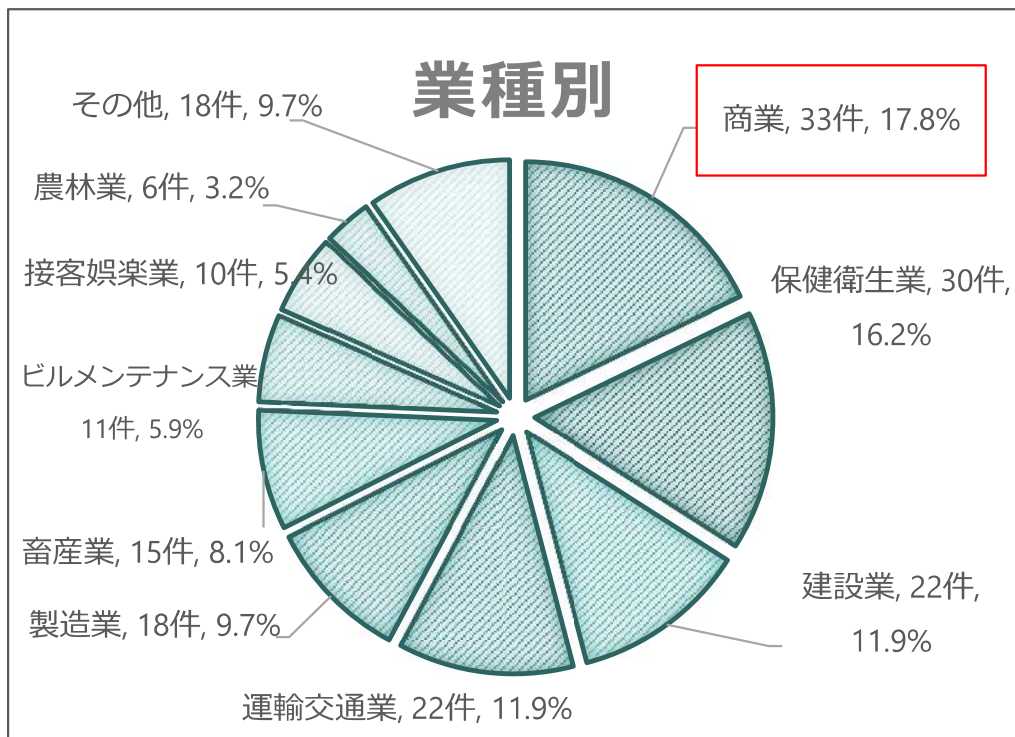
○内は死亡者数（内数）である。

()内は転倒災害被災者数（内数）である。

※ 冬季特有災害 185件中27件（前年比-26件）

【内訳 転倒：22件、墜落転落2件、激突2件、交通事故1件】

全産業労働災害発生状況グラフ（コロナ除く）



	墜落転落	転倒	激突	飛来落下	崩壊倒壊	激突され	巻き込まれ等	切れこすれ	踏み抜き	高温、低温の物との接触	爆発	有害物との接触	交通事故	無理な動作等	その他	合計
動力機械		1				1	6	7								15
物上げ装置運搬機械	8	1	1			2	5						5			22
その他の装置等	4	15	6	1	1	2	4	5		1	1					40
仮設物、建築物等	6	50	11			1	2									70
物質材料				1			2	1		2		1				7
荷				1			1									2
環境等	1	2	1			3	1			1						9
その他														20		20
合計	19	69	19	3	1	9	21	13		4	1	1	5	20		185

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
3年未満		8	11	9	12	14	1	55
3～9年		3	6	9	10	9	5	42
10～19年				12	16	17	7	53
20～29年			1	3	7	5	2	17
30年以上					5	11	2	18
合計		11	18	33	50	56	17	185

【転倒】
令和6年（6月末現在）

労働災害発生状況

盛岡労働基準監督署

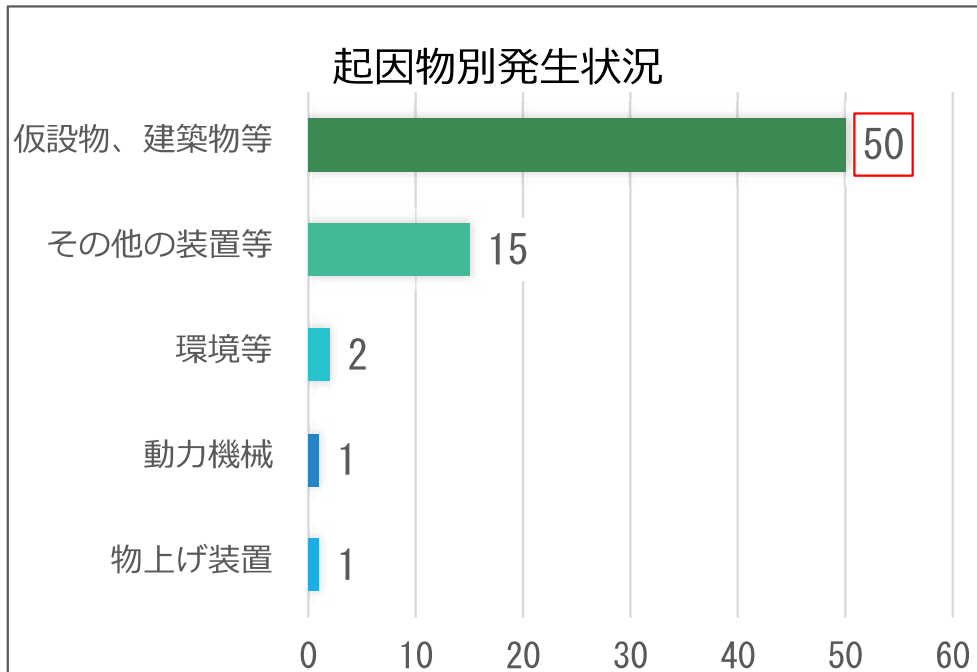
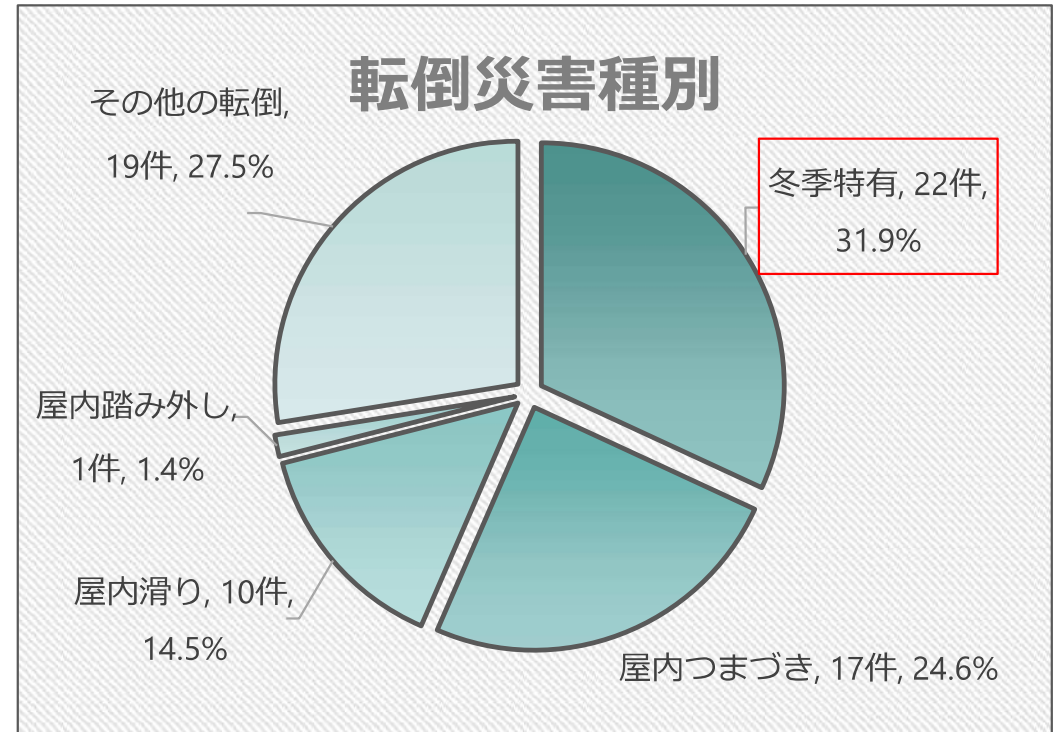
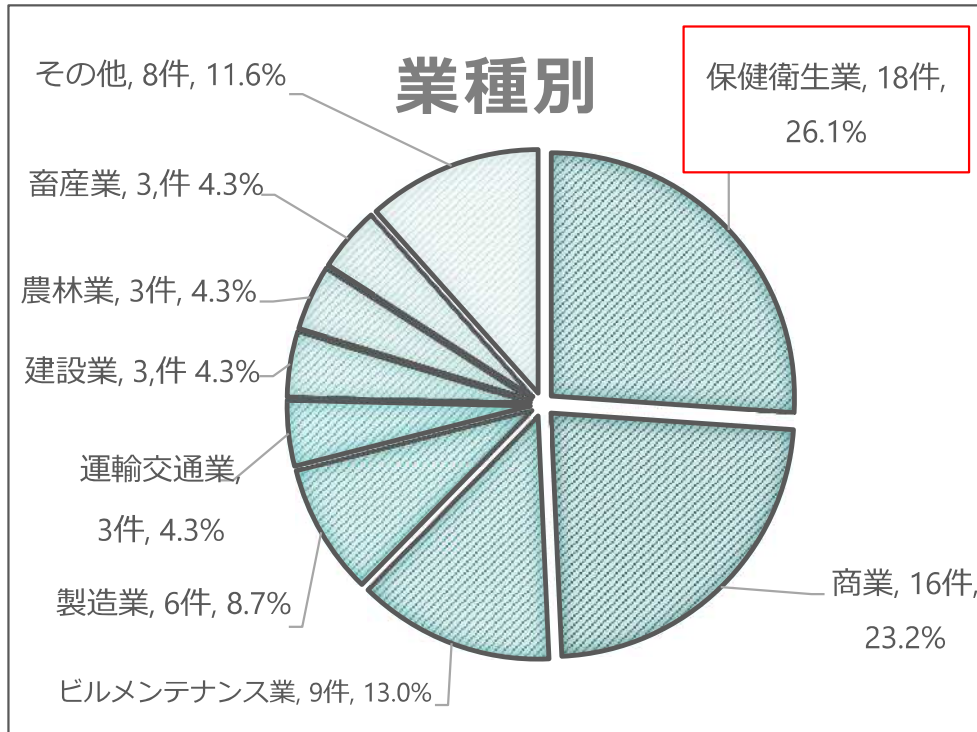
業種	当月分	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況											
				増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
製造業	水産食料品	1 (1)	1 (1)		1				1 (1)								
	上記以外の食料品	1 (1)	3 (3)	4 (4)	-1	-25.0%		2 (2)				1 (1)					
	繊維・衣服その他繊維製品																
	木材・木製品、家具・装備品																
	パルプ・紙、印刷・製本																
	化学工業																
	窯業土石																
	鉄鋼業、非鉄金属																
	金属製品		1 (1)		1		1 (1)										
	一般機械器具			1 (1)	-1												
	電気機械器具			2 (2)	-2												
	輸送用機械製造			2 (2)	-2												
	電気・ガス																
その他の製造		1 (1)	3 (3)	-2	-66.7%				1 (1)								
小計	1 (1)	6 (6)	12 (12)	-6	-50.0%	1 (1)	2 (2)	1 (1)	1 (1)		1 (1)						
鉱業																	
建設業	土木工事	1 (1)	2 (2)		2			1 (1)			1 (1)						
	鉄骨・鉄筋家屋			1 (1)	-1												
	木造家屋			1 (1)	-1												
	その他の建築工事			1 (1)	-1												
	その他の建設		1 (1)		1		1 (1)										
小計	1 (1)	3 (3)	3 (3)			1 (1)	1 (1)			1 (1)							
運輸交通業	道路貨物運送業		2 (2)	5 (5)	-3	-60.0%	1 (1)	1 (1)									
	その他の運輸交通業		1 (1)	5 (5)	-4	-80.0%		1 (1)									
貨物取扱			2 (2)	-2													
農林業	農業		2 (2)		2		1 (1)		1 (1)								
	林業		1 (1)		1						1 (1)						
畜産水産業	畜産業	1 (1)	3 (3)	2 (2)	1	50.0%		1 (1)		1 (1)		1 (1)					
	水産業																
商業	小売業	2 (2)	14 (14)	18 (18)	-4	-22.2%	6 (6)	3 (3)	4 (4)		1 (1)						
	その他の商業		2 (2)	3 (3)	-1	-33.3%		1 (1)		1 (1)							
通信業			3 (3)	-3													
保健衛生業	社会福祉施設	1 (1)	11 (11)	9 (9)	2	22.2%	3 (3)	1 (1)	3 (3)		3 (3)	1 (1)					
	その他の保健衛生業		7 (7)	9 (9)	-2	-22.2%	5 (5)		2 (2)								
接客娯楽業	旅館業	2 (2)	2 (2)		2						2 (2)						
	飲食店			2 (2)	-2												
その他	その他の接客娯楽業		1 (1)	1 (1)					1 (1)								
	ビルメンテナンス業	2 (2)	9 (9)	7 (7)	2	28.6%	4 (4)			2 (2)	2 (2)	1 (1)					
	その他(上記以外の全ての業種)		5 (5)	8 (8)	-3	-37.5%	2 (2)		2 (2)	1 (1)							
合計	10 (10)	69 (69)	89 (89)	-20	-22.5%	24 (24)	11 (11)	13 (13)	7 (7)	10 (10)	4 (4)						

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。
「今月分」は、当月報告受付件数（内数）である。

○内は死亡者数（内数）である。
()内は転倒災害被災者数（内数）である。

転倒災害を防止しましょう！ 全産業185件中69件 37.3%
※ 冬季特有転倒災害 27件中 22件（前年比-24件）

全産業労働災害発生状況グラフ（転倒）



	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
3年未満		2		2	4	6	1	15
3～9年			2	2	4	6	2	16
10～19年			1	1	6	13	3	24
20～29年				1	2	3	1	7
30年以上					2	5		7
合計		2	3	6	18	33	7	69